

# 平成20年岩手宮城内陸地震

土木学会・地盤工学会・日本地震工学会・日本地すべり学会

## 合同調査団 速報会

2008/6/20 9:20-11:30



2008/6/20 土木学会講堂

1

# 内容

- 概要
- 地震・地震動の概要
- 構造物被害  
質疑
- 地滑り・斜面崩壊・土石流
- ダム, 河道閉塞
- まとめ  
質疑

2008/6/20 土木学会講堂

2

## 経過

当日(土曜)

- 6月14日 8:43 地震発生 宮城沖か?
- 1時間後に神山理事と協議
- 昼頃から電話 メール
- 合同調査団を組織する方向で学会に提案
- 調査団構成を学会からプレス
- ビデオ・写真によるコメントを求められる
- 21:00 調査団構成・派遣行程など決定

翌日 早朝から調査

その後少しずつ全容が明らかになる

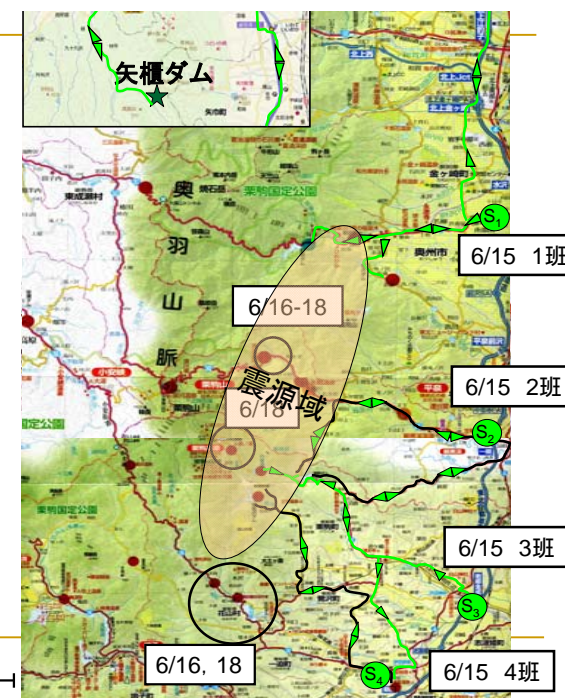
2008/6/20 土木学会講堂

3

## 調査地点

6/15

- 1班 胆沢ダム  
石淵ダム方面
  - 2班 巖美溪, 磐井川
  - 3班 栗駒ダム 上流~  
駒の湯方面
  - 4班 荒砥沢ダム  
上流域巨大地すべり
  - 5班 地震動
- 6/16 花山ダム~  
6/17 祭時大橋  
6/18 花山ダム~  
駒の湯(陸自ヘリ)



2008/6/20 土木学会講堂

10km

## 調査団の構成

団長 風間基樹(地盤工学会)  
副団長 吉田 望(日本地震工学会)  
幹事長 中村 晋(土木学会)  
幹事 宮城 豊彦(日本地すべり学会)  
団員 4学会混成メンバー

お手元の資料のメンバー表は、速報会に関係した学会員の氏名のみしか記しておりません。後方支援していただいた会員、独自調査を行った会員の方の氏名は記しておりませんのでご容赦ください。